

農林中央金庫の概要

農林中央金庫の基本的使命

私たち農林中央金庫の使命、それはJAバンク・JFマリンバンク・JForestグループの全国組織として、農林水産業をしっかりと支えていくこと。

ひいては日本に暮らすすべてのみなさまのために食の発展や地域のくらしに貢献すること。

国内有数の機関投資家として、グローバルな投資活動による安定収益の確保も、私たちの使命を果たすための重要な活動です。

持てるすべてを「いのち」に向けて、変化を恐れず、変わらぬ使命を追求し、これからも挑戦し続けていきます。

名称
農林中央金庫（英文名称:The Norinchukin Bank）

根拠法
農林中央金庫法（平成13年法律第93号）

設立年月日
大正12年(1923年)12月20日

代表理事理事長
奥 和登

資本金
4兆401億円（2022年3月31日現在）
※出資は、会員および優先出資者から受け入れています。

連結総資産額
106兆1,383億円(2022年3月31日現在)

会員
3,317団体(2022年3月31日現在)
JA(農協)、JF(漁協)、JForest(森組)およびそれらの連合会、その他の農林水産業者の協同組織等のうち、農林中央金庫に出資している団体。

従業員数
3,462人(2022年3月31日現在)

事業所
26拠点
本店…1、国内支店…19、分室…1、
海外支店…3、海外駐在員事務所…2（2022年3月31日現在）

農林中央金庫のなりたち

